

# スタートアップ企業伴走支援プログラム 令和2年度の支援企業 **4社** が決定

コロナ禍においても挑戦を続け成長を目指す、柔軟性や独創性を有する創業間もない企業を支援する「スタートアップ企業伴走支援プログラム」の支援企業を公募し、今年度の支援企業4社が決定しました。本事業は、成長意欲のあるスタートアップ企業または、社会課題解決に資するビジネスを展開するソーシャルビジネス企業が持つ経営戦略面の課題に対して、経験や知識の豊富な支援人材が、約6か月(18回程度)にわたってきめ細やかな伴走支援を行います。

本事業は、横浜市が「横浜での“クロスオーバー”からイノベーションの創出～を目指して YOXO(よくぞ)のテーマのもとに実施している、創業やベンチャー企業の支援の一環として実施します。

## 支援対象の企業と伴走支援者

### 1. 株式会社エフィー（港北区）

代表者:本藤 浩樹

主な事業内容:技術サービス事業  
(機械設計、電気設計、ソフトウェア設計等)、労働者派遣事業(技術者派遣)



伴走支援者: 森山 健一

<経歴>

住友金属鉱山(株)金属事業本部事業室事業室長、太平金属工業(株)会長

### 2. 株式会社ジェネクスト（中区）

代表者:牧野 雄一郎

主な事業内容:WEB・IT システム制作。清掃業に特化した業務報告アプリ「Raccoon」の開発



伴走支援者: 影山 泰仁

<経歴>

デロイトトーマツコンサルティングヨーロッパ代表、ケイジーコンサルティング(株)代表取締役

### 3. 株式会社プラスオーソ（青葉区）

代表者:吉井 幹人

主な事業内容:専門医向け医療機器(主に人工関節手術)『Esy-』の開発・販売、医療(主に人工関節手術)に関するコンサルティング業務



伴走支援者: 高田 弘治

<経歴>

バクスター(株)メディカルファンデーションストラテジー室室長、(株)ホリスター代表取締役社長

### 4. YADOKARI 株式会社（中区）

代表者:さわだ いっせい、ウエスギセイタ

主な事業内容:暮らしに関わる企画プロデュース・調査研究・メディア運営、小屋・タイニーハウス企画開発、遊休不動産と可動産の活用・施設運営等



伴走支援者: 猪瀬 洋一

<経歴>

(株)電通第2営業局長、電通ヤングアンドルビカム(株)代表取締役社長

※支援人材は、支援企業の課題に応じて変わる可能性があります。

裏面あり

## 今後のスケジュール

9月	10月	～2月	3月
伴走支援期間（～約6か月）			★ 成果報告

- ① 支援期間 9月～2月（約6か月）
- ② 成果報告 3月上旬  
支援対象企業による成果発表。開催が近くなりましたら、記者発表予定です。

### スタートアップ企業伴走支援プログラム事務局 （一般社団法人ディレクトフォース）

※本事業は横浜市が一般社団法人ディレクトフォースに委託して実施します。

TEL : 03-6865-7860 E-mail : [yokohama-venture@directforce.org](mailto:yokohama-venture@directforce.org)

- 事業に関するお問い合わせは、以下をお願いします。

横浜市経済局経営・創業支援課 TEL : 045-671-2748 E-mail : [ke-keiei@city.yokohama.jp](mailto:ke-keiei@city.yokohama.jp)

お問合せ先		
経済局 経営・創業支援課長	中村 隆幸	Tel 045-671-2575

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。